

上部内視鏡検査を受けられる方への注意事項

上部内視鏡検査とは、胃カメラを用いて、食道・胃・十二指腸の病気（炎症・潰瘍・ポリープ、癌など）を診断して、適切な治療方針を立てるために行なう検査です。

- * カメラは鼻からのカメラになります。（口からも出来ます。）
- * 眠らせての検査ではありません。

検査前日

- ・検査前日の夜8時以降は食事を控えて下さい。
- ・水分制限はありませんが、アルコールは避けて下さい。
- ・夕食後、または就寝前に薬を内服している方は、いつも通りに内服して下さい。



検査当日

- ・検査当日は絶対に食べないで受診して下さい。
 - * ただし、コップ1杯程度の水は飲んでもかまいません。
- ・腹部を締め付ける様なものは外して来て下さい。
- ・義歯は外して来るか検査前に外してもらいます。
- ・**お薬を内服している方は、必ずお薬手帳を持参してください。**

きたかみ駅前内科クリニック
TEL 0197-61-3372

上部消化管経鼻内視鏡検査の説明・問診

令和 年 月 日

様

1. 上部消化管経鼻内視鏡検査とは、口から内視鏡を挿入するかわりに、直径約5mmの細い内視鏡を鼻から挿入し、食道・胃・十二指腸の中を観察して診断する方法です。必要があれば、検査中に以下の事を行います。

- 1) 組織の検査を行うため、粘膜の一部を鉗子でつまみ採ります（生検）。
- 2) 病変を明らかにするために、色素を散布します。
- 3) 出血が見られたときは、経口内視鏡で止血を行うことがあります。

2. 経鼻内視鏡検査には、まれですが、以下の合併症があります。

- 1) 内視鏡がこすれてできる傷からのわずかな出血。
- 2) 生検による出血。
- 3) 鼻出血。
- 4) 前処置の薬剤によるアレルギー（発疹、血圧低下など）。
- 5) 治療中の病気（脳梗塞、心臓病など）の悪化。

● 以上の症状が起きたときは、速やかに処置します。

また、鼻腔が狭いために内視鏡が挿入できないことがあり、この場合、無理をせず経鼻内視鏡を口から挿入して検査します。

3. 問診

- ① 胃カメラ検査をした事がありますか → はい（ 年 月頃）（・口・鼻）
・いいえ
- ② 血液を固まりにくくする薬を内服していますか ・はい ・いいえ
- ③ 出血しやすい体質ですか ・はい ・いいえ
- ④ アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎（蓄膿症）、鼻骨骨折の既往はありますか ・はい ・いいえ
- ⑤ 緑内障、心臓病、前立腺肥大症、糖尿病にかかっていますか ・はい ・いいえ
- ⑥ 喉の麻酔薬にアレルギーはありますか ・はい ・いいえ
（歯科の麻酔で具合が悪くなったことなど）
- ⑦ 義歯はありますか ・はい ・いいえ

血圧 / ()

緊急連絡先：氏名 (続柄：) 電話番号

きたかみ駅前内科クリニック